

公認ゲートボールコーチ1
資格概要

2019年 4月 1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本ゲートボール連合	
養成目的		地域スポーツクラブ(スポーツ少年団など)やサークルにおいて、初心者や子どもたちを対象にゲートボール競技の基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。	
役割		発育発達期の子どもたちに対し、競技者育成プログラムに則り、様々な運動経験と遊びを通した身体づくりと動きづくりを主眼においた指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満20歳以上で、スポーツクラブ等においてゲートボール競技の指導にあたっている者。又はこれから指導者になろうとする者。	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	専門科目 (40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 15,400円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	実施競技団体が別途定める。
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 別紙カリキュラムに基づき実施。 ■検定試験 筆記試験、実技試験2種(実技・指導)。 ※一部自宅学習を開催した場合は、別途レポートを提出。 ■審査 筆記試験(自宅学習レポートを含む場合あり)及び実技試験の成績に基づく総合判定。 ■免除要件 免除条件については、別途定める。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料: 10,000円	
		資格別登録料: 0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,300円	
更新登録要件	資格有効期限の6か月前までに、1回以上、日本スポーツ協会が承認する所定の更新研修を受講していること。		
特記事項			

公認ゲートボールコーチ1

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた基礎理論	①	ゲートボールと生涯スポーツ	0.00h	1.00h	1.00h
	②	ゲートボールの特性と歴史	0.00h	1.00h	1.00h
	③	ゲートボール技術の構造	0.00h	1.00h	1.00h
	④	ゲートボールの競技規則と審判法	0.00h	2.00h	2.00h
	⑤	ゲートボールの指導法	2.00h	0.00h	2.00h
	⑥	指導者養成のあり方と指導者の役割	1.00h	0.00h	1.00h
	⑦	ゲートボールの特性を活かした体カトレーニング及びコンディショニング	1.00h	0.00h	1.00h
	⑧	ゲートボールにみられる傷害と安全対策	1.00h	0.00h	1.00h
	小計			5.00h	5.00h
② 実技	①	ゲートボールの特性を活かした体カトレーニング及びコンディショニングの実際	2.00h	0.00h	2.00h
	②	ゲートボールの基本技術	4.00h	0.00h	4.00h
	③	ゲートボールのゲーム技術	3.00h	0.00h	3.00h
	④	ゲートボールの実践技術(戦略・作戦)	3.00h	0.00h	3.00h
	⑤	ゲートボールの技術評価	2.00h	0.00h	2.00h
	⑥	ゲートボールの審判法	2.00h	0.00h	2.00h
	⑦	現場における救急処置	4.00h	0.00h	4.00h
	小計			20.00h	0.00h
③ 指導実習	①	基本技術の個人指導	3.00h	0.00h	3.00h
	②	集団指導とゲーム技術	3.00h	0.00h	3.00h
	③	対象に応じた指導法	2.00h	0.00h	2.00h
	④	競技の運営及び管理法	1.00h	0.00h	1.00h
	⑤	指導計画の立案と実施	1.00h	0.00h	1.00h
	小計			10.00h	0.00h
			35.00h	5.00h	40.00h